

平成30年度 事務事業評価シート（計画）

1. 基本情報

事務事業の名称	救急体制強化事業	事業番号	333101
担当部署名	消防本部	消防課	
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	3 暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策	3 救急体制の充実・強化		

2. 事業概要

増加する救急要請に対応するため、救急隊員と救急救命士を養成します。また、救急車3台に病院と繋がる画像伝送装置を配備し、救急体制の充実・強化を図ります。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
<p>○ 年々救急出動件数が増加することから、救急車を3台体制とし、各車同等の救急サービスが行えるよう、救急隊員の養成及び救急救命士の養成を行います。</p> <p>○ 府中町は、広島市のメディカルコントロール体制の圏域と重なっていることから、広島市消防が平成30年度中に行う画像伝送システムの更新整備にあわせ、府中町消防の救急車3台にも、画像伝送装置を設置し、救急体制の充実強化を図ります。</p> <p>※画像伝送システム：携帯電話の音声による情報伝達手段に加えて、救急患者の容態や負傷状況、心電図等のデータを画像情報として医師に伝達するシステム。</p>	

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	実施計画期間中の救急救命士養成人数（累計）	人	目標値	2	4	6	7	8
			実績値	2				
			達成状況	達成				
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		救急体制（人員）の均一化を図ることが目的のため、養成人数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
予算	5,313	0	0	0	0	5,313
決算						